

# やちまた

## 第229号

令和4年(2022年)

(8月1日発行)

# 市議会だより



## ひまわりの家でいっしょに遊ぼう

八街市児童館ひまわりの家が開館して1年が経ちました。たくさん子どもたちが遊びにきています。

(写真 八街市児童館 ひまわりの家)

30th Anniversary



千葉県30番目の市の30周年  
Yachimata City Since 1992

主な内容

## 6月定例会

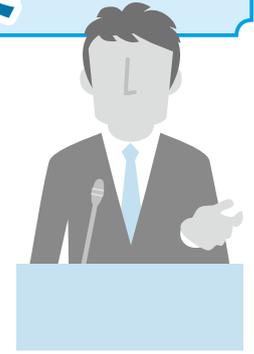
- 6月定例会の主な議案 \_\_\_\_\_ 2P
- 委員会での審査 \_\_\_\_\_ 3P
- 審議された議案と結果 \_\_\_\_\_ 4P
- 一般質問の内容 \_\_\_\_\_ 5~12P
- 特集・お知らせ \_\_\_\_\_ 13~16P



# 6月定例会の主な議案



6月定例会は、5月31日から6月22日の会期で開催され、会期中に15議案、2発議案が上程され、可決されました。その中から、暮らしに関わる主な議案を紹介します。



## 市内の子1人あたり 1万円を給付

新型コロナウイルス感染症の影響が依然として続く中、大きくなっている家庭への負担を軽減するために、市内に在住の子ども1人あたり1万円を現金給付する子育て世帯元気アップ給付金事業を行います。



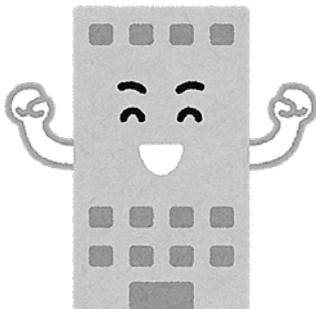
## やちまたプレミアム付商品券

市内在住者を対象に、1万3千円分のプレミアム付商品券を1万円で販売するプレミアム付商品券事業を実施します。



## 市内の農家、中小企業などに 3万円の支援金を給付

原油価格・物価高騰の影響により、経営のひっ迫を招いている市内の農家、中小企業等に対して3万円を給付する、八街市農業元気アップ支援金事業、ファイトやちまた中小企業等支援金事業を行います。



## コミュニティ活動に必要な 備品整備を助成

コミュニティ活動に直接必要となる備品の整備を助成するコミュニティ助成事業補助金を実施します。



# 委員会 での審査

紙面の都合上、  
一部を  
掲載します。

## 総務

6月14日、総務常任委員会を開催し、4議案について審査しました。

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

会計年度職員の育児休業などの取得条件を緩和するため、条例を改正します。

問 職員への周知方法は。

答 職員向けの八街市子育て支援ハンドブックを配布し、周知を図ります。

◆国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した世帯の国民健康保険税を減免します。

問 このことについて、市民への周知の方法は。

答 国保税の納税通知書に周知用のパンフレットを同封するとともに、市ホームページや広報やちまたにて周知します。

問 申請するにあたり、収入が減少し続けているため収入減少の基準をクリアできない事業者にはどう対応するのか。

答 個別の状況を勘案し、ていねいに対応します。

問 申請の開始時期は。

答 令和3年度末に国保に加入した方はすでに申請が可能です。それ以外の方は、7月の納税通知のあとに申請できます。

## 文教福祉

6月15日、文教福祉常任委員会を開催し、3議案について審査しました。

◆介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルスの影響により収入が減少した第一号被保険者の保険料を減免します。

問 令和3年度に引き続き、令和4年度も実施することと

だが、対象となる収入減少の割合は変わらないのか。

答 変わらず10分の3の収入減少を対象としています。

問 今後も年々収入が減少していつてしまうことも予想されるが、その対応は。

答 保険料は、前年の収入に応じて算定されるため、前年の収入が減少した方は、保険料自体が下がる可能性があります。納付に関しては、他の課の保険税等の情報を共有しながらていねいに対応します。

◆学校給食センター施設用備品第一調理場スチームコンベクションオーブンの購入

学校給食センター第一調理場で使用している既存のオーブン4台が、設置後32年を経過し、老朽化により機能が著しく低下し、主要部品の調達もできない状況となっており、今後、故障が発生し、給食の供給に大きな支障が生じるおそれがあるため、更新をします。

◆入札の件数は。

答 2社からの入札がありました。

問 この機械の稼働する頻度は。

答 献立の構成によりですが、主菜料理のほとんどが焼き物、揚げ物、蒸し物なので週3回から4回稼働します。

◆一般会計補正予算

問 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付実績は。

答 令和3年度の実績で、単身世帯が49世帯、2人世帯が54世帯、3人以上の世帯が52世帯でした。

## 経済建設

6月16日、経済建設常任委員会を開催し、2議案について審査しました。

◆八街市中小企業資金融資条例の一部改正

金融機関の融資業務の集約化に伴い所要の改正を行います。

◆市道路線の認定、廃止及び変更

開発事業者の土地利用により、3路線を廃止、1路線を新たに認定、1路線を変更します。



▲市道の現地調査を行いました。

令和4年6月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会						公明党		やちまた21		改革クラブ		新誠会		日本共産党			
			鈴木 広美	木村 利晴	山口 孝弘	林 修三	小菅 耕二	山田 雅士	小川 喜敬	角 麻子	木内 文雄	栗林 澄恵	加藤 弘	林 政男	小澤 孝延	桜田 秀雄	新見 準	小高 良則	石井 孝昭	丸山 わか子	京増 藤江
市長提出議案																					
議1	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	専決処分の承認を求めることについて（八街市税条例の一部改正）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	専決処分の承認を求めることについて（八街市都市計画税条例の一部改正）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度八街市一般会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度八街市一般会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	八街市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	八街市税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	八街市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10	八街市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11	市道路線の認定、廃止及び変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議12	学校給食センター施設用備品（第一調理場スチームコンベクションオープン）の購入について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	令和4年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議14	令和4年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15	令和4年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発3	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発4	国における令和5年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・・・議案 発・・・議員発議案  
 ※鈴木広美議長は採決に加わりません。  
 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反対

意見書を国などに提出しました。（一部抜粋）

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書（発議案第3号）

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものです。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮されます。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至です。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求めます。

国における令和5年度教育予算拡充に関する意見書（発議案第4号）

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っています。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要があります。

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではありますが、必要な教育予算を確保することを強く要望します。

# 市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。6月定例会の一般質問は、6月3日(金)、7日(火)、8日(水)の3日間に15名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で録画配信しています。

八街市議会インターネット中継

検索



## 個人質問

### 更なる防災力の向上へ!

新誠会 石井 孝昭



#### 児童クラブの充実

**問** 児童クラブの現状は。

**答** 各小学校に9か所、16教室の児童クラブがあり、現在408名の児童が通所しています。

**問** 支援員、補助員の充実また適正配置は。

**答** 不測の事態に備え、余裕をもった支援員の確保が必要であり、現在も支援員等の募集をしています。委託先の社会福祉協議会と連携しながら対応していきます。

#### 地域防災力の向上

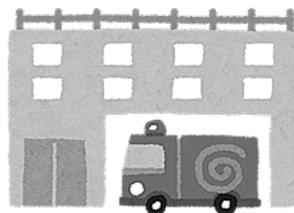
**問** 八街消防署八街南部出張所の改築の進捗状況は。

**答** 契約上の工期は令和5年1月31日までとしており、現在、建物の外壁工事は概ね終了し、工事全体では約5割が完了しています。

**問** 今後の救急医療体制の充実

**答** 出場件数、搬送人員ともに増加傾向にありますが、消防

と医療機関が連携を図り、緊急搬送が円滑に行われ、傷病者の状態に応じた適切な救急医療の提供体制を確立していただきたいと考えています。



#### 農業問題

**問** 「人・農地プラン(地域計画)」の法定化による八街市の農地の考え方は。

**答** 地域の担い手や農地所有適格法人を中心に農地を集積するとともに、新たな認定新規就農者の受け入れについても推進し、優良農地の確保に努めます。

#### その他の質問

- ◆市長の政治姿勢
- ◆青年農業者の農地利用対策

個人質問

リトルベビーハンドブック導入を

改革クラブ 新見 準



後期基本計画・基本目標1

問 当市に産科がない平成25年から令和3年までに3千63人が他市で生まれた。この状況をどう考えているか。

答 当市にも産科があることが望ましいと考えます。出産、子育ての環境づくりに努めます。

問 本市ではない。本市が援助し、積極的に産院をつくるべきだと考えるが。

答 誘致について医師会に相談していますが、全国的に産科医不足、少子化の状況もあり、どのような支援が望ましいのか調査・研究をします。

リトルベビーハンドブック

問 1千500グラム以下で生まれた場合、母子手帳に体重の記録ができない。小さく生まれた赤ちゃんのためにリトルベビーハンドブックの交付を。

答 大切な記録となるので、小

さく生まれても記録ができるように母子健康手帳と合わせて交付を開始します。

給食残渣

問 給食の残渣運搬は、運搬費のみで年間418万円は高過ぎる。本市の飼料化・運搬費が成田市と比べて1・8倍であることについての考えは。

答 少しでも金額が減るように努力します。

高額療養費制度

問 市民が来庁しなくてもしつぽトを基に高額療養費を返還するべきだと考えるが。

答 申請手続きの簡素化に着手します。



▲市役所窓口

個人質問

見て見ぬふりしないまちづくり

改革クラブ 桜田 秀雄



キッチンカーの活躍できるまちづくり

問 市内のタクシー利用者の8割が病院や買い出しのために利用していると云われている。八街では県内3番目となる移動販売車「とくし丸」が営業を始めた。キッチンカーや移動販売車は地域の見守りや買い物難民にとってもありがたい存在である。規制を緩和し、公共施設などでの営業を許可できないか。

答 場所の提供が適切かどうかなど、使用基準を整理し、実施できる方向で検討します。

八街駅南側自転車駐車場

問 利用状況の推移は。

答 八街駅前第一自転車駐車場の登録台数は平成29年は492台で約31パーセント、



令和3年は349台で22パーセントと年々低下しています。将来的に再整備が必要と認識しており、調査研究します。

けやき並木通りの美化

問 八街駅北側けやき並木通りの清掃管理をシルバー人材センターに委託する考えは。

答 予算化されていませんが、できるだけ早く対応できるように関係課と調整します。

街路灯設置

問 踏切北側409号沿いには街路灯がないが、設置要求はできないか。

答 印旛土木事務所と協議し、設置を検討します。

問 一区元・伊藤商店前、同市役所裏側通用門前、二区元・魚前に横断歩道を設置できないか。

答 設置要件などを確認し、必要性があると判断したときは、佐倉警察署を通じて対応します。

個人質問

市民生活に安心

公明党 栗林 澄恵



男性用トイレにサニタリーボックス

問 男性に多い膀胱がんの手術後、排尿コントロールが難しい人や加齢に伴って尿漏れパッドを利用する男性もいます。男性用トイレの個室にサニタリーボックスの設置は。

答 本市では、庁舎内のバリアフリートイレにサニタリーボックスを設置しているところですが、今後、男性用トイレの個室に設置できるか、利用状況や衛生面、設置スペースなどの課題を整理して検討します。

コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応

問 子育て世帯の支援は。

答 子育て世帯生活支援特別給付金の給付額は子ども1人あたり一律5万円で、本市においても早くも支給できるよう準備を進めています。また、八街市の独自

事業として、住民登録のある0歳から18歳まで全ての子どもを公平に支援するため、子育て世帯元氣アップ給付金事業を実施します。給付額は子ども1人当たり一律1万円で、子育て世帯生活支援特別給付金の支払いに続いて、迅速に支給する予定です。



その他の質問

- ◆ パートナーシップ制度の導入
- ◆ 八街市ホームページの充実
- ◆ 八街市公式LINE
- ◆ 八街市の花「ひまわり」で花いっぱい運動
- ◆ 学校給食費等の負担軽減
- ◆ 生活に困窮する方々の支援
- ◆ 水道料金をはじめ公共料金の負担軽減
- ◆ 農業従事者の支援

個人質問

国道409号の安全対策

公明党 木内 文雄



通学路の安全対策

問 朝陽小学校入口交差点の右折レーンの設置は。

答 事業化について検討すると県印旛土木事務所から伺っています。市としても引き続き設置の要望をしていきます。

問 イオン八街入口交差点の拡張は。

答 事業化に向けて強く要望していきます。

問 カインズホーム裏の盛り土対策は。

答 行為者に対して措置命令書及び勧告書を交付し、土地所有者に対して勧告書を交付してきました。口頭と文書にて撤去を求めていきます。

豊かな自然と共生する街

問 電気自動車・PHV自動車の充電設備設置の推進についての考えは。

答 活用可能な国の地方公共団体向けの補助事業制度の確認

を行うなど、調査研究します。



問 災害時のソーラー発電利用の協定は。

答 災害時のソーラー発電設備による電力供給に関する協定を締結している自治体もあることから、本市においても今後、災害時のライフラインの様々な施策について調査研究します。

デジタル化推進

問 南口商店街を利用したサテライトオフィス設置は。

答 空き店舗を利用した環境作りにについては、国県の補助金の活用を視野に入れて調査研究するとともに、空き店舗を活用する商工団体があれば、補助金の交付による支援を行います。

個人質問

笑顔があふれるまちづくり

公明党 角 麻子



保育園のおむつ持ち帰り

問 本市での使用済みおむつの持ち帰りは。

答 市立保育園では園児が使用した紙おむつの処分は、4月から持ち帰り時の衛生面や保護者の負担軽減などの観点から、基本的に各保育園で分別し、専用トレイに保管し、週3回、回収業者が回収しています。

問 保護者・保育士の負担軽減にもなる、「手ぶら登園サービス」の導入は。

答 市立保育園において、準備・調整を行っており、本年度から導入を考えています。

色覚特性を持つ子どもへの配慮

問 色覚チヨークを全小中学校に積極的に導入するよう要望するが。

答 既に試験的に導入している学校での検証により、効果は確認されているので、今年度中に市内全ての小中学校に導入し、配

慮が必要な児童生徒に対し、必要に応じて適切に使用できるように努めます。

ヤングケアラー

問 本市での今後の支援は。

答 本年4月から子育て支援課に「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、妊婦期から18歳までの子どもがいる、全ての子育て世帯を今まで以上に体制を強化し支援しています。ヤングケアラーの認知度向上と正しい理解が進むよう普及啓発の取組を進めるとともに、学校・医療機関・福祉サービス等、多様な機

関からの情報収集に努め、連携を図りながらきめ細やかな支援をしていきます。



その他の質問

◆体育座りの対応

個人質問

街の安心安全

誠和会 木村 利晴



飲酒運転根絶

問 昨年6月28日に発生した事故より1年。本市の飲酒運転根絶への取り組みは。

答 警視庁長官、千葉県知事、千葉県警察への要望活動、青色防犯パトロール車によるパトロールの実施、飲酒運転根絶ポスターによる啓発、市内スパーでの交通安全街頭啓発の実施のほか、令和4年度は市役所に飲酒運転根絶宣言の懸垂幕を掲げています。



▲市役所庁舎に掲げられた飲酒運転根絶の懸垂幕

問 飲酒運転の取締りは。

答 千葉県警察本部、佐倉警察署、八街幹部交番の署員が、昼夜を問わず、飲酒運転の取締りにご尽力くださっています。

危険な通学路

問 危険な通学路の改善作業の進捗状況は。

答 小学校の通学路緊急一斉点検で挙げられた150か所の内、令和4年3月末時点で、ハード面、ソフト面で対策済みの箇所は100か所になっています。

問 改善作業を進めて見えた成果は。

答 ハード面で、道路の外側線及び路肩カラー舗装、ガードレール等の設置により、歩行スペースが確保され安全性が高まりました。また、路面標示や看板設置により、ドライバーへの安全運転の意識向上に効果が出たと考えています。

個人質問

市民にやさしいまちづくり

誠和会 小菅 耕二



児童館ひまわりの家

当初の予想利用者数3千名を大幅に超える7千860名の利用があったが、その対応は。

スタッフは対応可能な人数を確保しています。利用の少ない平日はスタッフを少なめに、利用の多い土日祝日にはスタッフを多く配置し、シフトを組む際工夫をしています。



▲八街市児童館ひまわりの家

老人福祉センターゆうゆう

利用状況は。

リニューアル後の令和3年度は、コロナ禍で臨時休館し

ましたが9千215名が利用し、令和元年度と比べ、個人の新規登録は約8倍の118名、利用団体数は約5倍の63団体、加入者数は約3倍の614名と増えています。

ふれあいバスの乗り入れは。

老人福祉センター、児童館、八街中央公園の利用促進のため、ふれあいバスの利用に関する周知と利便性向上に努めます。

市政運営

市長の4期目の立候補についての考えは。

現在も「気力・体力・実行力」の3つの力は未だ衰えることがなく、市長としての責任感と熱い情熱を持って市政運営に取り組んできました。これからも市民の皆さまとともに「住んでよかった街づくり」に全力で挑戦して参りたいと思い、4期目の市長選挙立候補を表明します。

個人質問

道路問題と農業振興

誠和会 山田 雅士



住野十字路交差点改良

住野十字路交差点改良の進捗状況は。

用地取得した箇所から歩道整備を実施するなど事業を進めており、早期完成に向けて千葉県と八街市で協力していきます。

通学路の観点からどのような効果があるか。

周辺市道等の抜け道利用の軽減と通学路の安全に効果があると期待しています。

今後の国道409号の整備計画は。

改良が必要な箇所が複数ありますが、現在の事業が完成した後に印旛土木事務所等と協議していきます。



▲交差点改良が行われている住野十字路

災害復興と新生成田市場

台風被害からの復興状況と新型コロナウイルスの影響

令和元年度の台風被害は補助事業を活用した291名が本年2月で復旧作業を終え、生産量も被災前と同じくらいに回復しています。新型コロナウイルスの影響は、入国制限や移動制限で労働力の確保が困難となることがありました。

新生成田市場との連携は。

今後、農業関係団体等からご相談があれば市として支援していきます。また、新生成田市場は、国際空港を活用した新たな食品流通を展開する拠点施設ですので、農産物のみならず、市の特産品の落花生をはじめジンジャーエールなどPRできる機会があれば参加し、広めていきます。

個人質問

活気あふれるまちづくり

誠和会 小川 喜敬



活力とにぎわいのまちづくり

問 市の魅力発信は。

答 市の魅力を発信する内容は一般的に2つに分類され、1点は移住定住、2点は特産品や観光振興に関するものです。人口減少・転出超過といった移住定住に関する課題、豊かな自然環境や「小谷流の里ドギーズアイランド」など新たな観光資源の持つ魅力を活かしていない現状を課題と捉え、解決することを目的に「やちまた魅力発信・移住定住促進事業」を策定し、令和3年3月に国の認定を受けました。当該計画では、移住定住及び観光振興を目的にしたガイドブック「八街物語」を作成、「八街市推奨の店ぼっち」とも行う市特産物のPR活動、農業体験インターンシップを計画事業と位置付け、観光来訪者、移住定住者を増やし、将来にわたり活気あふれる八街市の実現を目指します。



▲ガイドブック 八街物語

問 各種事業の開催は。

答 八街ふれあい夏まつりは、規模を縮小して開催します。やちまた落花生まつりも開催します。八街市産業まつりは八街市産業まつり実行委員会で開催の可否を審議し決定します。第2回小出義雄杯八街落花生マラソン大会については開催することが決定し、準備を進めています。

その他の質問

◆榎戸駅周辺地域整備の現状

◆市民協働推進の現状

◆第3次八街市男女共同参画計画の趣旨

◆八街市地域公共交通、新たな交通形態の検討・推進状況

個人質問

食糧自給率の向上を

日本共産党 京増 藤江



農業・畜産問題、経済対策

問 日本の食糧自給率は37パーセント。全国市長会での食糧自給率向上の取り組みは。

答 自給率向上について、様々な所で発言しています。日本の農業を守る原点は自給率向上です。

問 小麦、そば、大豆等、日常的に必要な農産物の生産量増で、安価に、必要な食糧提供ができる農政は。

答 本市では小麦の種子の購入費への補助率を本年度は3割から5割に引き上げ、小麦生産量の拡大に向け、支援の拡充を図ります。

問 燃油、肥料など必需品が高騰している農家や畜産農家に對し、早急な支援は。

答 物価高騰の影響がある農業者全体に、地方創生臨時交付金を活用した支援策を準備しています。

問 物価高騰に對し、事業者への市独自の支援策は。

答 地方創生臨時交付金を活用し、有効な支援策を実施します。

問 生理用品を常備することは財政面で市長にも責任があり、教育長と協力しての設置は。

答 生理用品をトイレに置くことは予算的には可能ですが、生徒の心と体の健康相談につながるため、先生方と子どもたちが実際に話すことで家庭の状況を把握するためのシステムとして、トイレに設置せず保健室に設置することにご理解いただきたいと思えます。

生理の貧困対策



個人質問

消防団の改革で

安心のまちづくりを

日本共産党 丸山 わき子



操法大会・出初め式の見直しを

問 消防団は、団員の減少と在団期間の長期化、高齢化により維持が困難となっており、この解決が喫緊の課題となっている。現状と今後の在り方は。

答 多くの分団で、消防団OBの再入団や自治会役員の入団等によって分団運営を維持しています。地域防災力の中核である消防団を存続させる様々な施策の展開が必要だと考えます。

問 操法大会の出場や、それを前提とした訓練の団員への負担が、幅広い住民の消防団への参加の阻害要因であるとの指摘もある。消防団員の切実な声を受け止め、操法大会の参加と出初め式の見直しは。

答 前向きに検討します。

問 3月の予算委員会で、従来の訓練の在り方や団員確保の問題などを議論する検討委員会の



設置を約束した。全消防団員へのアンケート調査を実施し、実態から出発する検討委員会を。

答 実際に第一線で活動している団員のご意見を取り入れられる検討会を設置します。

学校給食の摂取基準

問 給食のエネルギー摂取が、文科省の基準より下回っていることについての見解は。

答 栄養価の高い食材の選定など安全で安心かつ子どもたちに喜ばれる給食の提供のため、品質向上に努めます。

問 基準に近づけるために必要な予算と、その確保は。

答 年間約630万円の賄い材料費が必要で、前向きに検討します。

個人質問

「消防団」あしがれの組織へ

やちまた21 小澤 孝延



消防団の現状

問 八街市消防団の現状と課題は。

答 令和4年4月1日現在、条例定員480名に対して実員342名、令和3年同日現在と比較すると13名減です。少子高齢化、勤め人の増加など就業形態の変化する中で地域防災力の担い手である消防団員をどう確保するかが喫緊の課題です。

問 市として行っている消防団活動の理解促進のためのPRや団員確保への対策、対応は。

答 消防団協力事業所表示制度、機能別団員制度、消防団加入促進のためのポスターやチラシの掲出のほか、市独自施策として消防団員中型自動車及び準中型自動車運転免許取得費補助金を創設するなど、団員の減少に歯止めをかけるための取り組みを行っています。また、本年4月1日から年額報酬の引上げと出勤報酬の見直しを行いました。

機能別消防団員

問 機能別消防団員の現状は。

答 令和4年4月1日現在、機能別消防団員は35名で、昨年と比較すると6名増です。多くの分団で消防団OBの再入団、自治会役員の入団などにより分団運営を維持している状況です。

問 機能別消防団員の拡充は。

答 その必要性は認識していますが、基本団員の確保が重要です。消防団全体の組織体制について検討します。



個人質問

落花生マラソンで街おこし

やちまた21 加藤 弘



小出義雄杯  
八街落花生マラソン大会

問 大会の準備状況は。

答 本年10月23日の開催が決定し、ランナー、ボランティア、協賛企業の募集を開始しています。準備については、警察と道路警備について協議を進めています。

問 地域社会へのアピールは。

答 ポスターとチラシを作成し、関東圏内の各自治体と市内の公共施設、関係機関に配布し、掲示を依頼しています。ランナーの募集は、民間企業が運営するエントリーサイトに掲載し、幅広く大会をPRしています。



問 市として大会開催への意気込みをさらに強く訴える取り組みは。

答 コース上の店舗への協力依頼に当たり、ポスター、横断幕の掲示をお願いしていきます。また、八街駅北口にバナナフラッグを掲げることも決定しています。八街市職員が一丸となって応援できる態勢を作っていきます。

教育センター

問 学校教育課、教育センター、社会教育課等との連携を強化するために、教育センターの市中心地域への移動の可能性は。

答 教育センターは現在、交通小学校内の2教室を利用して恵まれた環境で展開しています。しかし、学校教育課等との連携を図る面では移動距離や移動時間の問題があり、市役所内に事務室の機能を設置することも選択肢のひとつと考えています。

その他の質問

- ◆不妊治療
- ◆シルバー人材センター

個人質問

新たな公共交通の検討状況は

やちまた21 林 政男



高齢者の公共交通問題

問 八街市は南部地域に比較的多くの高齢者が住んでいる状況である。現在の高齢者外出支援タクシーの見直しや乗合タクシーの実証実験等の進捗状況は。

答 本市の公共交通に関する施策は、八街市地域公共交通計画に基づいて実施しています。この計画では地域の実情に即した公共交通システムを検討し、調整ができた時点で実証実験を実施します。実証実験の運行形態は未定ですが、一日も早く実証実験を始めるように準備を進めます。

問 実証実験が開始されるまでの対策は。

答 直ちに対応するのは困難です。ので、引き続き、民間路線バス、ふれあいバスや免許のない高齢者の方は高齢者外出支援タクシーのご利用



にご理解とご協力をお願いします。

都市計画マスタープラン

問 今年3月策定した都市計画マスタープランの具体的な取り組みは。

答 都市計画マスタープランは将来の都市構造や地域別構想など都市計画の基本的な方針を定めています。このプランでは、酒々井インテナーチェンジ、山田インテナーチェンジ周辺などを産業物流拠点・交流拠頭に位置づけ、産業振興による都市活力の創出や交流の場の形成を図ります。またスポーツ・観光・レクリエーション拠点の小谷流地区は民間企業と連携を図り、企業誘致や地元雇用の創出による地域の活性化に努めます。

その他の質問

- ◆道路行政

## 全国市議会議長会から表彰がありました

市議会議員として長きにわたり市政の発展に尽くされた功績により、次の7氏が全国市議会議長会から表彰されました。なお、鈴木広美議員には全国市議会議長会産業経済委員会から感謝状が贈呈されました。

(左から)

小高良則 議員  
平成18年初当選 現在5期目

木村利晴 議員  
平成23年初当選 現在3期目

丸山わき子 議員  
昭和53年初当選 現在12期目

小菅耕二 議員  
平成23年初当選 現在3期目

林政男 議員  
平成11年初当選 現在6期目

鈴木広美 議員  
平成23年初当選 現在3期目

(右上)

山口孝弘 議員  
平成18年初当選 現在5期目



## 八街高校生、インターンで市議会を体験

6月14日、八街高校の授業の一環として、八街高校の生徒2名がインターンとして6月定例会の総務常任委員会と同協議会に参加しました。



議員一人一人が議題について真剣に話し合いを行う様子を聞いていたのですが、いろいろな観点から物事を考えて話をしているのを見て、私も八街市のために何ができるのかを考えていきたいと強く思いました。

また、生徒会に属しているので会議に似たような話し合いをよく行っているのですが、1つの議題に対してここまで細かく話し合いを行えることはあまりないため、議会での話し合いを参考に、これからより良い話し合いをしていけたら良いと思います。

参加された高校生のみなさん、おつかれさまでした。

## 新生成田市場を視察しました

5月10日に経済建設常任委員会で新生成田市場の視察に行ってきました。

衛生管理の徹底された最新設備の市場で、日本初のワンストップ輸出拠点機能について講義を受け、施設見学をさせていただきました。

今後、この新生成田市場を通じて八街市の農産物や特産品の取扱いやPRが出来るよう委員会としても取り組んでいきたいと思えます。



## 白子町議会の総務常任委員会が、 議会基本条例について視察しました

5月16日、白子町議会総務常任委員会が、議会基本条例についての視察のために来訪し、議会改革特別委員会が対応しました。

令和4年4月1日から施行された八街市議会基本条例について、石井議会改革特別委員長と木内同副委員長が、策定するに至った経緯、策定のために行った視察や研修、協議の過程で留意する点、条文作成等の注意点や基本条例の施行後の変化などについての説明をしました。



## 八街市議会基本条例とは何？

令和4年4月1日、八街市議会基本条例が施行されました。八街市議会基本条例とは何か、なぜ制定する必要があったのかについてのご理解を深めていただくために、今号から議会基本条例の解説をいたします。前文と第1章から第7章からなる議会基本条例の中から、第1回の今回は前文を解説します。

### 八街市議会基本条例

#### (前文)

八街市は、明治維新以降開拓の歴史とともに農業を基幹産業として発展してきたまちであり、これからも多面的機能を有する都市近郊型農業のまちとして期待されている。

市政運営は、八街市民（以下「市民」という。）から選挙で選ばれた議員によって構成される八街市議会（以下「議会」という。）と、同じ選挙で選ばれた市民の代表者である八街市長（以下「市長」という。）と共に、八街市の独立した代表機関で構成される。

地方分権改革の進展により、日本国憲法に基づく住民自治として二元代表制の下に市長は執行機関として、議会は合議体の議事機関として市民の負託を市政に的確に反映させるために、それぞれの異なる特性を尊重しながら、競い合い、協力し合わなければならない。その目的は共に市民の福祉の増進である。

議会は、「議会の役割」「議員の責任」を追求していく中で、議会の活性化・効率化という観点から議会改革に取り組んできた。地方創生の新しい時代を迎え、地方の自治権が拡大される中で、常に議会にはこれまで以上に、監視、調査、政策立案及び立法機能の強化が求められている。この本質に応えるため、市民との協働、参加促進を図りながら、公平性、透明性の観点から市民への積極的な情報公開を行うことにより、開かれた信頼される議会を形成し多様な民意を反映させるために、常に市民との対話の中から、議員間で自由闊達な討議を重ねていくことにより、市民に信頼される議会を形成していくことを決意する。

議会は理念に基づき目的を果たしていくために、議会運営の最高規範としてここに八街市議会基本条例を制定する。

#### つまりどういうこと？

前文では、八街市の歴史や特徴をはじめ、議会基本条例を制定することになった経緯や背景を説明し、議会が果たす役割や責任を認識し、市民の福祉の増進のために公平性と透明性をもって市民に開かれた議会を目指し、信頼される議会を作っていく決意を表しています。

この前文が、議会基本条例の基礎であり、柱であるため、第1章から第7章までの条文はすべてこの前文の考えに基づいて作られています。

市議会のホームページに議会基本条例の策定までの流れ、全文と解説を掲載しています



## 予告！議会報告会を開催します

八街市議会基本条例が令和4年4月1日に施行され、八街市議会として初めての議会報告会を開催いたします。

議会報告会は、市民に対して開かれた議会を目指すため、議会の活動結果を市民に報告し、市政全般に関する諸問題についての意見交換を行うことを目的としています。

開催時期は、令和5年1月頃を予定しています。開催に向け、広聴広報特別委員会において開催日時、場所、テーマについて現在検討中です。詳細は、次号のやちまた市議会だより第230号（令和4年11月1日発行予定）にてお知らせします。



よりよい議会報告会にするために、広聴広報特別委員会では熱い議論が繰り広げられています。

### 次回9月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
8/28	8/29	8/30	8/31 本会議 開会	9/1	2	3
4	5	6 本会議 一般質問	7 本会議 一般質問	8 本会議 一般質問	9	10
11	12	13 本会議 議案質疑	14	15 委員会 総務	16 委員会 文教福祉	17
18	19	20 委員会 経済建設	21	22 決算審査 特別委員会	23	24
25	26 決算審査 特別委員会	27 決算審査 特別委員会	28 決算審査 特別委員会	29	30 本会議 定例会閉会	10/1

○会議開会予定時刻○

※本会議・委員会…午前10時 特別委員会…午前9時

※☑：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



### 編 集 後 記

今年の関東地方は6月27日に梅雨明けしたようです。統計が残る1951年以降で最も早いとのこと。電力の逼迫や水不足が心配されますが、猛暑と新型コロナウイルス両方にも対応していかなければなりません。

議会では来年1月開催予定の議会報告会に向けて検討、準備が始まりました。開催の折には参加を募りますので是非ご参加ください。

（編集委員 小菅 耕二）